

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 理研グリーン

コード番号 9992 URL <http://www.rikengreen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮田敏宥

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長

(氏名) 細川寛治

TEL 03-6802-8301

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,023	2.5	119	137.7	124	147.1	△9	—
23年3月期第3四半期	7,830	4.5	50	202.5	50	39.5	△16	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △2百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△1.45	—
23年3月期第3四半期	△2.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	9,259	5,167	55.0
23年3月期	8,845	5,203	58.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,092百万円 23年3月期 5,133百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	2.2	280	28.4	290	30.0	100	42.9	15.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	6,691,300 株	23年3月期	6,691,300 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	129,673 株	23年3月期	128,623 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	6,561,930 株	23年3月期3Q	6,617,215 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には本資料の発表日現在の将来に関する見直しに基づく予想が含まれておりますので実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の発生や福島原発の事故による急激な落ち込みから、緩やかな回復の兆しが見られたものの、欧州の財政不安、円高や株価低迷の長期化など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のなか、当社グループを取り巻く事業環境は、ゴルフ場業界では、東日本大震災や福島原発事故の影響による入場者数の減少やプレー料金の低価格化などによる経営合理化の一段の強化、製紙業界では、東日本大震災の影響や紙需要の減少による減産の継続、また緑化工事業界では、公共、民間工事ともに発注量及び発注金額の減少等、依然として厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、新剤及び主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8億2千3百万円（前年同期比2.5%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は1億1千9百万円（前年同期比137.7%増）、経常利益は1億2千4百万円（前年同期比147.1%増）、四半期純損失は9百万円（前年同期は四半期純損失1千6百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

〔緑化関連薬剤・資材事業〕

東日本大震災及び福島原発事故の影響などにより、関東以北では入場者数の減少やプレー料金の低価格化など、経営合理化が一段と強化されるなか、ゴルフ場向けを中心に主力商品の拡販に努めました。

この結果、当事業の売上高は5億8千4百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益は2億8千7百万円（前年同期比47.1%増）となりました。

〔産業用薬品事業〕

異物除去剤やスライムコントロール剤並びに剥離コーティング剤は比較的堅調に推移したものの、防腐剤は低調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は1億2千7百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は8千7百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

〔土木緑化工事事業〕

公共工事、民間工事ともに受注が激減するなか、環境・防災関連工事や震災後の災害復旧工事を含めたゴルフ場関連工事の受注活動に努めました。

この結果、当事業の売上高は5億3千万円（前年同期比5.6%減）、営業損失は2千9百万円（前年同期は営業損失3千9百万円）となりました。

〔その他〕

その他は、保険代理業・リース業及び食品添加物・不動産の販売などで、当事業の売上高は3億7千万円（前年同期比14.5%増）、営業利益は4千1百万円（前年同期比40.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は9億2千5百万円で、前連結会計年度末に比べ4億1千3百万円の増加となりました。

これは、流動資産が3億8千4百万円の増加、固定資産が2千8百万円の増加によるものです。

負債は4億9千1百万円で、前連結会計年度末に比べ4億4千9百万円の増加となりました。

これは、流動負債が5億6千5百万円の増加、固定負債が1億1千6百万円の減少によるものです。

純資産は5億1千6百万円で、前連結会計年度末に比べ3千6百万円の減少となりました。

これは配当の実施額3千2百万円による利益剰余金の減少等によるものです。

この結果、自己資本比率は55.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社グループを取り巻く事業環境は、当面厳しい状況が続きますが、現時点では、平成23年5月16日に発表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,095,157	1,557,304
受取手形及び売掛金	2,700,884	1,966,948
リース投資資産	245,771	238,505
有価証券	—	100,888
商品及び製品	1,488,050	1,793,317
仕掛品	40,273	27,073
原材料及び貯蔵品	148,538	169,705
販売用不動産	10,745	—
未成工事支出金	18,538	274,568
その他	196,577	199,469
貸倒引当金	△6,954	△5,520
流動資産合計	5,937,582	6,322,261
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,141,922	1,141,922
その他（純額）	382,678	396,154
有形固定資産合計	1,524,600	1,538,077
無形固定資産		
のれん	116,821	105,530
その他	9,021	10,119
無形固定資産合計	125,843	115,649
投資その他の資産		
投資有価証券	295,517	251,688
リース投資資産	352,165	372,806
ゴルフ会員権	253,624	251,765
その他	531,666	583,710
貸倒引当金	△175,050	△176,725
投資その他の資産合計	1,257,924	1,283,246
固定資産合計	2,908,368	2,936,973
資産合計	8,845,951	9,259,234

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,630,313	1,802,659
短期借入金	68,401	357,517
リース債務	270,983	250,693
未払法人税等	97,559	72,390
賞与引当金	139,922	54,496
その他	318,442	553,468
流動負債合計	2,525,621	3,091,225
固定負債		
長期借入金	4,185	—
リース債務	416,112	356,958
退職給付引当金	463,789	451,349
役員退職慰労引当金	170,576	140,393
その他	61,716	51,455
固定負債合計	1,116,380	1,000,157
負債合計	3,642,002	4,091,383
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	2,688,956	2,646,660
自己株式	△31,190	△31,393
株主資本合計	5,089,045	5,046,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,626	46,228
その他の包括利益累計額合計	44,626	46,228
少数株主持分	70,277	75,076
純資産合計	5,203,949	5,167,851
負債純資産合計	8,845,951	9,259,234

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	7,830,126	8,023,305
売上原価	5,854,225	5,956,476
売上総利益	1,975,900	2,066,828
販売費及び一般管理費	1,925,479	1,946,997
営業利益	50,420	119,831
営業外収益		
受取利息	938	641
受取配当金	2,896	2,638
受取賃貸料	1,902	1,742
雑収入	6,892	5,833
営業外収益合計	12,630	10,856
営業外費用		
支払利息	1,866	1,969
持分法による投資損失	10,812	3,881
雑損失	105	603
営業外費用合計	12,784	6,454
経常利益	50,266	124,233
特別利益		
固定資産売却益	192	206
投資有価証券売却益	1,348	2,449
貸倒引当金戻入額	15,283	—
受取保険金	—	1,339
特別利益合計	16,825	3,995
特別損失		
固定資産廃棄損	220	4,690
固定資産売却損	—	5
投資有価証券売却損	—	794
ゴルフ会員権評価損	1,680	3,350
特別損失合計	1,901	8,840
税金等調整前四半期純利益	65,190	119,387
法人税等	75,347	120,292
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△10,157	△904
少数株主利益	5,876	8,578
四半期純損失(△)	△16,033	△9,483

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△10,157	△904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,603	△1,916
その他の包括利益合計	△11,603	△1,916
四半期包括利益	△21,760	△2,821
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25,065	△8,075
少数株主に係る四半期包括利益	3,305	5,254

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期 連結損益 計算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	5,649,500	1,294,991	562,078	323,555	—	7,830,126
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	39,887	—	—	20,810	△60,697	—
計	5,689,387	1,294,991	562,078	344,366	△60,697	7,830,126
セグメント利益又は 損失(△)	195,439	99,148	△39,696	29,336	△233,807	50,420

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△233,807千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期 連結損益 計算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	5,844,759	1,277,706	530,527	370,311	—	8,023,305
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	33,576	—	4,900	21,755	△60,231	—
計	5,878,336	1,277,706	535,427	392,067	△60,231	8,023,305
セグメント利益又は 損失(△)	287,432	87,886	△29,309	41,228	△267,406	119,831

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物・不動産の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△267,406千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。